

8-5-2 情報新技術専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会開催

専門委員会開催：10回

(うち、Webセミナー1回)

(2) 活動の目的

建設コンサルタント技術者として、インフラ整備分野（日常業務遂行分野含む）や新たな業務形態等に活用が期待できる情報技術（ICT）に関する先端技術をリサーチし、その活用について研究すると共に、協会員に情報提供を行う。

(3) 主な内容

a) 情報新技術のリサーチ

情報新技術にかかるテーマとして「AI 技術」及び「5G 通信」に着目し、建設業界における AI 活用事例や最新の通信技術動向等について調査を実施した。最新の通信技術動向については、「IoT ソリューション展」に参加し、様々なメーカーに対して、情報収集（資料収集）とヒアリングを実施した。

b) 情報新技術専門委員会セミナー「AI 技術講習会」開催（9月8日）

AI 技術の現状、AI を活用した調査・点検及び新たなソリューション等について情報を提供するため、会員企業を対象とした情報新技術専門

委員会セミナーを開催した。

本セミナーでは、AI を活用した各種サービスを展開する事業者を6社招き、各社が提供するソリューションについて講演いただいた。

本セミナーは400名の申し込みがあり、延べ313名が聴講した。セミナー後のアンケートでは、講演企業の選定が適切であった、実例が多く紹介され参考になった、内容の深い講習であった等の意見が寄せられ、好評を得た。また参加者からの反応（質問の多少や意見）を見ると、生成系 AI 等の先進的なソリューションを提案している企業よりも、コンサル業務に落とし込んだ時のイメージが容易な企業に対して、強く興味を持ったことが確認できた。

c) 自動運転 WG への参画

別途検討が進められている自動運転 WG に参加し、自動運転技術と ICT 技術への対応について提案した他、自動運転社会実現に向けた業務提案や実現シナリオにかかる議論に参加した。

2. 次年度の活動について

来年度は、主として「5G 通信」技術にかかるリサーチを進める他、建設情報に関連した情報技術の動向調査などを継続的に実施し、有益な情報であれば会員に情報をフィードバックする予定である。

(情報新技術専門委員会委員長 佐々木 晋)

表-1 情報新技術専門委員会セミナー 開催概要

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 令和5年9月8日（金） 13:00～18:00 |
| 開催方式 | 榊直伝 スタジオからのライブ配信 |
| 参加者数 | 総延数 313 名（同時接続ピーク値 289 13:55, 富士フイルム様講演時） |
| 講演 1 | 富士フイルム(株) イメージングソリューション事業部 佐藤 康平 様 社会インフラ画像診断サービス「ひびみつけ」のご紹介 |
| 講演 2 | 伊藤忠テクノソリューションズ(株) AI ビジネス部 小林 直人 様 最先端の AI 技術を用いた「外観検査」「異音・振動検査」システムのご紹介 |
| 講演 3 | (株)インキュビット 代表取締役 北村 尚紀 様 生成 AI・ChatGPT を活用した建築設計 AI プラットフォーム「Tektome (テクトム)」 |
| 講演 4 | TEAD(株) 日本製巡視用自動飛行ドローンシステム開発グループ代表 吉澤 明修 様 日本製巡視用飛行ドローンシステムの河川巡視業務への適用 |
| 講演 5 | (株)Ridge-i 執行役員 コンサルティング部 副部長 横山 慶一 様 建設コンサルタント業務への AI 適用案のご紹介、及び、使える AI を作るコツ |
| 講演 6 | NTT コミュニケーションズ(株) PS 本部 5G&IoT サービス部 ドローンサービス部門 石川 泰典 様 ドローンを活用したインフラ・建設業界向けの DX 推進ビジョンと事例について |